

### 平成29年度歳入歳出決算・水道事業決算を認定

平成30年第3回定例会は、9月5日から14日までの10日間の日程で開催されました。この定例会では、議員提出議案1件のほか、町執行部より平成29年度決算をはじめ、平成30年度一般会計補正予算案など13議案が提案され、審議の結果、すべての議案を原案のとおり可決しました。また、一般質問は、9月12日と13日に行われ、8人の議員が登壇し、町の方針をただしました。

#### 可決した議案内容

##### 議員提出議案

◇教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書の提出  
教職員定数改善による少人数学級の推進、教育の機会均等と水準の維持向上のため、予算措置の継続を要望するものです。

##### 【提出先】

・衆議院議長・参議院議長  
・内閣総理大臣・財務大臣  
・総務大臣・文部科学大臣

##### 報告

◇平成29年度健全化判断比率等の報告  
地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、監査委員の意見書を付け、健全化判断比率等を報告するものです。

##### 条例

◇印鑑条例の一部改正  
個人番号カードを用いて、コンビニエンスストアの多機能端末機を利用した印鑑登録証明書の交付を可能とするため、所要の規定を整備するものです。

◇手数料条例の一部改正  
コンビニエンスストアの多機能端末機で証明書を交付する場合の手数料を定めるため、所要の規定を整備するものです。



12月からコンビニエンスストアで住民票等が取得できるようになります

##### 平成30年度補正予算

##### ◇一般会計(第3号)

歳入歳出それぞれ1億1千494万5千円を追加し、予算総額を82億3千375万5千円とするものです。

歳出の主な内容は、若地区県営畑地帯総合整備事業に伴う農業費723万6千円。道路橋梁費7千845万2千円。新堀川堤防復旧に伴う河川費872万円。防火貯水槽・消火栓設置工事請負費・無人航空機購入費等を含む消防費580万8千円。中学校空調設備実施設計委託料等を

含む中学校費525万円。給食センター外構工事実施設計業務委託料を含む保健体育費867万4千円を増額するものです。

##### ◇国民健康保険特別会計(第1号)

歳入歳出それぞれ1億1千922万3千円を追加し、予算総額を31億6千111万3千円とするものです。

歳出の主な内容は、保険給付費、国・県への負担金返還です。

##### ◇後期高齢者医療特別会計(第1号)

歳入歳出それぞれ228万円を追加し、予算総額を1億9千709万1千円とするものです。

歳出の主な内容は、人事異動に伴う人件費です。

##### ◇介護保険特別会計(第1号)

歳入歳出それぞれ1千683万1千円を追加し、予算総額を16億8千209万3千円とするものです。

歳出の主な内容は、人事異動に伴う人件費、国・県等への介護給付費負担金等に超過

額が生じたことによる償還金です。

##### ◇中央土地区画整理事業特別会計(第1号)

歳入歳出それぞれ205万9千円を追加し、予算総額を1億3千416万6千円とするものです。

歳出の主な内容は、公共用地管理委託料、家屋物件移転補償金です。

##### 人事

◇教育委員会委員の任命同意  
現委員の生井衛さん(仲坪)が9月30日をもって任期満了となるため、後任として染野昭彦さん(神山)を任命することに同意しました。

##### その他

##### ◇平成29年度水道事業剰余金の処分

未処分利益剰余金1億4千99万3千925円を全額建設改良積立金に積み立てるものです。



◇学校給食センター建設工事  
請負契約の締結

条件付一般競争入札の結果、「鈴縫・高塚特定建設工事共同企業体」と「8億6千389万2千円（税込）」で契約するもので、工期は平成31年8月30日までです。



八千代町立学校給食センター完成予想図

● 請願審議結果

◇教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

すべての生徒に、地域格差のない、一定水準の教育を受けさせるため、関係機関に対し、教育予算の拡充を求める意見書の提出を要請します。

【提出代表者】

茨城県教職員組合

杉山 繁さん

(審議結果…採択)

● 決算認定

平成29年度一般会計及び6つの特別会計、水道事業会計の歳入歳出決算について、関係常任委員会に付託し、審議した結果、すべて原案のとおり認定しました。

請願・陳情を受け付けています！

町民のみなさんの意見や要望などを議会に提出することができます。随時受け付けを行っています。

○請願

紹介議員が必要です。その内容に該当する常任委員会で審議します。

○陳情

議員の紹介は不要です。

※その他、詳しくは議会公式ホームページをご覧ください。

第3回定例会における議案等の審議結果

審議内容	議席	1	2	3	4	5	7	8	9	10	11	12	13	14	議長
	審議結果	増田 光利	国府田利明	大里 岳史	廣瀬 賢一	大久保弘子	中山 勝三	生井 和巳	大久保 武	水垣 正弘	小島 由久	宮本 直志	大久保敏夫	湯本 直	上野 政男
30. 国補八千代町立学校給食センター建設工事請負契約の締結について	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
平成29年度八千代町歳入歳出決算の認定について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	欠席	—

○・・・賛成    ×・・・反対

※今定例会で審議された議案等のうち、意見が分かれた案件のみ、上記の一覧表に掲載しています。なお、記載のない議案等については、「全会一致（全員が賛成）で可決または承認」しています。審議の詳細な内容は、議会のホームページの会議録（11月下旬頃掲載予定）をご覧ください。

議会を傍聴しませんか？

より多くの町民の皆さんに、議会を身近に感じていただくために、議会傍聴や施設見学を受け付けております。各種団体や学校の社会科見学などにお取り入れください。

次の定例会は12月に行います。詳しい日程は11月下旬に議会ホームページ等でお知らせいたします。



受付簿に住所と氏名を記入し傍聴券を取り入場してください

傍聴席から見た議場の様子



【問い合わせ】

議会事務局

TEL (48) 1111

内線 4110

## 中学校のエアコン設置を前倒しで



大久保 弘子議員

町内小学校5校については、エアコン設置が完了し、

9月から使用開始となりましたが、中学校へのエアコン設置は来年度を予定しているとのこと。学校へのエアコン設置は、多くの保護者からの強い要望でもあり、この夏の命に危険を及ぼす記録的な猛暑を受けて、全県的に整備が加速しています。

そこで、事業計画を前倒しして今年度に予算化し、春休みに設置するべきではないでしょうか。

教育次長 今定例会において、補正予算として中学校空調設備実施設計業務委託料を議決いただきましたが、工事費については、現在のところ

まだ予算化されていない状況です。国の財政支援の動向も注視しながら、町としても早く設置するよう対応し、中学校においても、子どもたちの健康管理や勉強に集中できるように学習環境を整えるよう努めていきます。

企画財政部長 政府も今年の記録的な猛暑により、児童生徒の安全・健康を守るための、猛暑対策を喫緊の課題と位置づけ、支援の方針を明らかにしています。文部科学省でもエアコン設置率を加速化させ



るため、平成31年度予算概算要求で、前年度を上回る予算を要求していると聞いています。来年夏までの整備ということを考えれば、平成30年度の補正予算への措置が望ましいといった声もあります。国による財政支援がどのようになるのか、今後の動向を注視しながら準備を進めていきます。

大阪北部地震で通学時ポラントニアの男性と登校中の子どもが犠牲になりました。この事故を受け、県教育委員会から市町村教育委員会へ危険箇所の把握と安全対策を求める通知が發送されました。その結果、当町においても3校で危険なブロック塀が確認されています。どのような対策をしたのかお聞きします。

教育次長 調査点検の結果、小学校3校において、それぞれ1か所ずつ、現行の建築基準法の要件を満たしていない不適当なブロック塀が確認されました。現在、建て替えることで進めています。学校内においては、注意を喚起する目印を置くと共に、各学校

## 町政運営について



宮本 直志議員

町長は、平成11年2月に就任して以来、来年の任期満了をもって5期20年になろうと

しています。その間、様々な事業を計画し、着実に実行してきたことについて、一議員として高く評価しているところです。また、対話と協調のまちづくりを第一に掲げ、我々議会も含め多くの町民の皆さんと積極的に対話し、難

の先生からブロック塀に近寄らないことの指導をされています。また、各学校においては、月1回敷地内の建物等の安全点検をしているところです。

その他の質問  
・引きこもり対策について  
・特別支援学級について  
・福祉ガイドブックの配布について

しい課題に対しても真摯に対応してきた姿勢は政治家として立派であると思っております。

そこで、町政運営の成果と次期町長選挙への立候補について伺います。また、町長を経験してリーダーに最も必要なことは何かお聞きします。

町長 私も、今年で81歳になり、年齢と体力を考慮し、今期限りで引退することを決断しました。就任当初より、対話と協調のまちづくりを第一に、町政運営に全力を傾注してきましたが、長年の懸案事項であった農業の振興や企業誘致、教育施設の整備も現在、順調に進んでおり、私が目指していたまちづくりに一定の道筋がついたものと思っております。

次代を担うリーダーには、新たな発想と実行力、強い意思が求められますが、私はリーダーにとって最も必要なことは、町民の皆様をはじめ、議員の皆様、職員の皆様など、多くの方々と対話をする過程



を常に忘れず、そのうえで、冷静に判断し、最終的に決断することであると思っています。

今後については、若さと活力のあるリーダーにスムーズにしっかりとつないでいくことが、最後で最大の使命であると思っていますので、そのために全力を尽くしていく覚悟です。



引退を表明した大久保町長

副町長は、行政経験も豊富で実行力もあり、現在大久保町長を近くで支えています。が、今後についてお伺いします。

副町長 私は、34年3カ月間にわたり職員として八千代町をより良い誇れる町にしたい

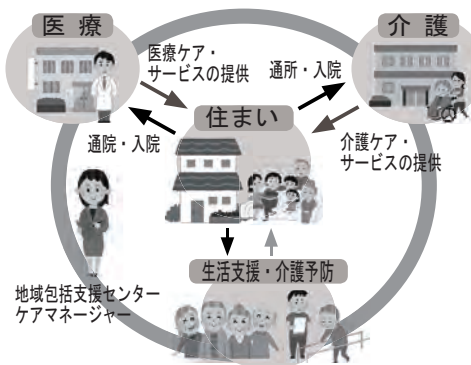
## 介護保険制度について



中山 勝三議員

現在、高齢化率は上昇の一要因をたどっており、介護の需要はさらに増加することが見込まれます。今後は介護の体制を整えるとともに、介護予防事業への取組や包括ケアシステムの構築が重要になります。そのような状況の中、私が実施した介護サービスに関するアンケート調査結果によると、地域包括支援センターについては理解が進んでいる

と考え、努力し、光栄にも副町長という重責をお預かりしました。が、今後は、さらに八千代町を夢と希望に満ちたまちにするため、9月14日をもって副町長の職を辞し、町長選挙に立候補する決意です。大久保町長が進めてきた政策をより大きく育てていきたいと強く思っています。



地域包括ケアシステムのイメージ

ようですが、これからのポイントとなる地域包括ケアシステムの認知度がまだまだ低いようですので、理解の向上を図ることについて、執行部の認識をお伺いします。  
また、介護現場に外国人が参入することについて、約83%の方が賛成でしたが、執行部の見解をお聞きします。

保健福祉部長 地域包括ケアシステムは、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けていくことができるように、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する仕組みです。具体的に

は、自宅のバリアフリー化などの生活基盤の整備や訪問介護や通所介護・地域密着型サービスの整備強化、在宅医療・訪問看護などの環境整備、介護予防教室・ボランティア活動への参加など介護予防の推進、生活支援サービスの提供などです。当町においては、在宅医療と介護連携のための体制整備や各種介護予防事業の実施、地域住民参加による生活支援の体制整備を進めているところですが、まだまだ知らない方が数多くいらっしゃるというところで、周知徹底をさせていただき、住民の方にお知らせをしていきたいと考えています。

また、介護現場での外国人活用については、慢性的な介護の人材不足を鑑みると、今後は各介護事業所において、外国人の方が就労することも考えられます。介護保険法に則った上で行われる介護事業であれば、国籍を問う必要はないと思っています。

町長 団塊の世代が75歳以上となる2025年が目前となり、今後ますます高齢化が加速する状況で、介護需要が

増加することが見込まれますが、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、能力に応じた自立した日常生活が営めるよう努力していきます。

介護サービスを利用していただく方からは、介護サービス等の負担を訴える意見が多く見受けられましたが、どのような認識をお持ちかお伺いします。  
また、家事や買い物等の生活援助に対する支援について伺います。

保健福祉部長 介護サービス等の負担については、国が決定する介護報酬に対し、本人や世帯の所得金額に応じて1割から3割の負担が介護保険法により定められていますので、ご理解いただきたいと思います。

また、介護保険で利用できるサービスの他に、65歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の場合、福祉協議会に委託して軽度生活援助事業を実施しており、外出の援助や買物、家屋内の整理整頓といった日常生活上の援助を行っております。

## 副町長の健康について



小島 由久議員

副町長が6月議会において、体調不良で入院し、議会を欠席した。副町長の体調は相当悪いのではと聞いているが、退院後の健康状態はどうなのか。

副町長 私の健康について、皆様にご心配をおかけしていることに対し、心からお詫び申し上げます。お陰様で健康状態も何ら問題もなく、医師からもお墨付きをいただいています。

〇副町長を町長にしたい理由について

町長は松本行政区のことを考えたことはあるのか。副町長と水垣議員は松本行政区で一緒に行政区である。その二人が立候補することは行政区

を二つに分かれさせることになる。

町長は平成31年2月8日に任期満了となれば一町民である。一町民になる町長が副町長を町長選挙に立候補させたい理由をお聞かせいただきたい。

町長 八千代町の町長を私が勝手に決めることはできませんので、立候補については本人の自由意思です。

最終的には、町民の皆さんが八千代町にとって最もふさわしい方を選挙によって決めることとなります。

〇次期町長選の立候補について

水垣議員は、7月30日に出水垣表明をしている。副町長も町長選に立候補するのであれば、正式に出馬表明をするべきである。政治家は自分の強い意志と決断力が求められる。二人が立候補すれば松本行政区をはじめ、町民、議員も二つに分かれることにな

る。町長は引退後も自分の権力を握るために、副町長を町長にしたいのである。それでも副町長は、町長の後継者として町長選に立候補するのか。

副町長 現在、私は、副町長として町長をお支えしている立場でしたが、これからは、大久保司町長が進めてきた政策をより大きく育てていくことが使命であると考え、進んでまいりたいと思います。

〇副町長の推薦人について

町長の後継者として、谷中副町長を町長に立候補させるという噂を水垣議員は耳にしていたにもかかわらず、谷中副町長の副町長就任人事案が議会に提案された際に推薦人を引き受けた。行政区が一緒に断ることができないと、水垣議員は対抗馬になるかもしれないが谷中副町長に義理を通したのである。

谷中副町長は義理と恩を忘れ、町長の言い成りでは政治家としてゼロである。もう少し大人になって自分の意志を通すべきである。

## 約11億円を要する給食センターの建設について



国府田 利明議員

給食センター施設更新事業の財源内訳は、起債が6億800万円、基金を含む一般財源が3億8千200万円、国からの補助金は全体事業費の10分の1以下となっています。給食センター建設には賛成の立場でありますが、少子化が進み児童が減少することや将来の町財政を見据え、適正規模へ縮小する考えはないのか伺います。

については、当初の計画を上回らない規模となっています。

町長 定例会初日に給食センター建設工事請負契約の議決をいただきましたので、私は適正規模で議会の承認をいただいたと理解しています。



〇町長の告訴事件、個人情報漏えい及び給与、退職金について

町長は、個人情報漏えいは一切ないと一貫して答弁されていますが、過去から現在に至るまで、個人情報の漏えいは本当にないのか伺いま

※掲載記事は、小島議員本人からの寄稿によるものです。

※掲載記事は、国府田議員本人からの寄稿によるものです。



す。

町長 前々から無実になるまで裁判で闘うと申しています。また、今現在、裁判中ですので、裁判を通じて私の主張を明らかにしていきたいと考えています。

給与や退職金は適切に処理してあると答弁されましたが、これだけの事件を起こしても受け取ると認識してよろしいのでしょうか。

また、6月定例会において、さかのぼって給与を返上すると発言されましたが、それはどの時点を想定しているのでしょうかお聞きします。

町長 減給の考えはない、給与も返上しない、退職金も返上する考えはないと答弁したとおりです。また、前回ありました給与を返上するというのは、刑が確定した場合に、さかのぼって返上するということをやったわけではないので、刑も確定していないので返上する考えは毛頭ありませんので、ご理解いただきたいです。

## 副町長の職務について



大久保 敏夫議員

昨年6月定例会において、谷中副町長の人事案件が上程された経緯について、町長の勧めだったのか、谷中副町長から希望したのかお聞きします。また、私はその人事案件に反対し、反対討論の中で申し述べたが、十数人の先輩職員を差し置いて、副町長に就任したときの心境を伺います。

一方で、水垣議員が谷中副町長を誕生させるべく推薦の言葉を述べられた。この件については、谷中副町長が依頼したのか、推薦人である水垣議員からの申し出があったのか伺います。

副町長 町長から副町長指名の打診があり、地方自治法の規定によりまして、平成29年第2回定例会で選任の同意を

いただき、就任させていただきました。

心境については、今現在も年上の職員の皆様は大勢いらっしゃいます。ただ、皆さんとは仲間意識で一体となつて仕事を進めさせていただいていますので、不安はありませんでした。

また、推薦演説につきましては私からお願ひした次第です。

昨日の宮本議員が行った一般質問の答弁の中で、副町長を辞任し、次期町長選に出馬するとの意向を表明したわけだが、昨年6月に副町長に任命された時点で、そのような考えを持っていたのか。

副町長 その当時は、そういう気持ちはありませんでしたが、町長からも打診があり、昨年とはいろいろな状況が変わっている、また、町長も今期で引退するという話にもなり、その上で熟慮した結果です。

町長は、私の個人情報を書き漏らしていないという考えに変わりはしないか。

町長 現在裁判中ですので、答弁は差し控えています。

なお、一般的なことですが、議員もご承知のとおり、起訴を理由とした被告人への不利益な対応は、いかなる理由があっても基本的な人権の侵害であると考えています。特に政治家である議員におかれては、日本国憲法にある基本的人権を尊重すべきであり、発言には十分ご留意願います。

先日開かれた第4回公判において、町長は漏えいの事実を認めたと新聞報道されたが、そのことに間違いはないのか。

町長 現在裁判中です。引き続き裁判を通じて当方の主張を明らかにしていきたいと考えています。

## 一級町道15号線道路改良工事について



大久保 武議員

一級町道15号線は、坂東市を通り圏央道へと通じる幹線道路であり、交通量も多く、町の産業発展に大変重要な道路です。この路線が整備されれば、安静畑の幹線道路から一つの道路で坂東市に連結され、埼玉県・東京方面並びに圏央道への広域的な連絡道が整備されることから、地域では一日でも早い工事着工の期待が高まっています。

そこで、橋梁新設を伴う一級町道15号線道路改良工事整備計画の進捗状況について伺います。

産業建設部長 この道路整備事業は、平成16年に橋梁の新設及び安静畑への接続道路建設についての請願書が提出され、議会において採択されたことにより事業に着手する

運びとなりました。

これまでの事業経過として

は、平成18・19年度において、現況道路及び隣接の土地の地形を確認するため、東仁連川から飯沼川までの約680mの平面測量を実施しました。その後、平成26年度まで財政上の都合により休止しましたが、平成27年度に事業を再開し、橋梁の概略設計を実施し、道路改良平面計画図を作成しました。平成28年度には、中心線測量・縦断測量・横断測量等の路線測量を実施し、平成29年度に地盤の地層構成や土質状況を把握するため、土質試験調査を実施しました。

今年度は、前年度までの業務成果資料を基に橋梁の架橋予定地の地形・地質・河川等の状況について、現地調査を行い、構造的・施工性・経済性・維持管理等の総合的な観点から、橋梁形式の選定を行い、最適な橋梁を決定するため、橋梁の予備設計を実施し、河

川管理者である境工事事務所と協議をします。

平成31年度には橋梁の予備設計で決定された橋梁形式の基本計画及び設計条件に基づき、工事を経済的かつ合理的に施工するため、橋梁の詳細設計を実施する計画です。

平成32年度には、道路改良工事計画の原案となる道路詳細設計を実施し、平成33年度に道路拡幅の用地取得に伴う用地測量業務を実施する計画です。

橋梁新設事業には莫大な事業費を費やすことになるので、国・県の関係機関と協議し、国庫補助事業等あらゆる方策を活用した中で、町の財政負担を減らしたいと考えています。



早期着工が期待される一級町道 15 号線

## 子どもの貧困問題について



増田 光利議員

子どもの貧困問題は社会問題化しており、国では子どもの貧困対策推進法を制定し、問題解決に取り組んでいます。当町では対象者をどのような基準で判断し、実態把握をしているのかお聞きします。

また、子どもの貧困対策として、現金給付に児童手当、児童扶養手当がありますが、当町の受給者数をお聞きします。

す。

また、当町での児童手当受給者は9月1日現在で1千475人、児童扶養手当の認定を受けている方は185人です。

貧困層の子どもは思考力や判断力等を育成する上で、学習機会や体験活動、文化に触れる機会に乏しく、教育格差が将来の所得格差に結び付き、貧困の連鎖が発生すると言われています。当町では、教育・福祉の面において、貧困の連鎖防止にどのように対応しているのか伺います。

福祉保健部長 福祉の面では、県が実施主体で生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業を平成29年度より開始しています。本事業は、生活保護受給世帯や準要保護世帯などの児童・生徒に対し、学習習慣・生活習慣の確立や学習意欲の向上を図ることを目的とし、学習支援を実施するもので、毎週土曜日の午前中に、中央公民館を会場とし

て、小学校4年生から中学校3年生までの児童・生徒を対象に実施しており、平成30年7月末現在の登録人数は11名です。

教育次長 教育面では、経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対して、所要条件等がありますが、費用の一部を援助しています。対象者は、町立小学校に在学する児童生徒の保護者と次年度に就学を予定する児童生徒の保護者で、内容については、学用品、通学用品費等があります。



子どもの貧困問題は深刻化している

その他の質問

・防災計画について

・東海第二原発の重大事故を想定した広域避難計画について